

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	ラララ（放課後デイサービス）		
○保護者評価実施期間	令和7年10月1日 ～ 令和7年11月16日		
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	37 (回答者数)	30
○従業者評価実施期間	令和7年10月1日 ～ 令和7年11月16日		
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	11 (回答者数)	11
○事業者向け自己評価表作成日	令和7年11月18日		

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	・安心・安全なご利用 手すりやスロープの設置など、バリアフリー化している。	・安全に関する学びや、事業所内研修を通して、職員間で共通認識を行っています。また、玄関前のスロープや手すり、トイレ内の車いすのまま入れるように、段差も減らし、安心してご利用できるように、配慮しています。	・引き続き、ご利用者及び保護者様が安心・安全にご利用頂くために、職員の質の向上や情報共有を図ります。また、視覚支援やベクスカードなども幅広く取り入れていきます。
2	・保護者様との関わりや情報共有をしっかりと行っています。	・日頃、保護者様と連絡帳や送迎時にてお伝えさせて頂いております。また、必要に応じて電話や面談、相談など個別にて対応をさせて頂いております。	・左記の事を継続して行うと共に、職員間での情報共有を徹底して行い、さらに充実した支援の提供をします。
3	・行事の制作やイベントの実施。	・季節での制作やイベント、長期休暇や代休日、では買い物や様々なレクリエーションを行い、固定化にならないプログラムの実施を行っています。	・子どもや保護者様のニーズに応えられるイベントや、レクリエーションの実施を行います。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	・地域交流やラララ以外の児童との交流が少ない。	・児童の下校時間の関係や、近隣に放課後クラブや児童館が少なく、地域のお子様と一緒に活動する機会が少ない。	・普段より早く下校された際には、地域散策や公園に出掛け、地域の児童と交流を行います。また、地域の方が参加出来るイベントの計画も検討します。
2	・人数や物によっては、フロアが狭く感じてしまう。	・児童に対しての㎡数は確保しているが、それでも狭く感じてしまいます。	・所定の場所に物を片付けたり、しばらく使ってない物は、倉庫に片付けたり処分するなど、フロア面積を確保出来るように工夫します。
3	・SNSの発信が少ない。	・日頃の様子は連絡帳に記入や送迎時に口頭で伝えています。また、ラララだよりは個別に送らせて頂いていますが、ブログやHPを有効的に活用できておらず、使いこなせる職員が少ない。	・ブログやHPの活用を積極的に行い、保護者様に周知して頂けるように努めます。また、必要に応じた対応も検討していきます。